

夏の渚の夜を幻想的に演出 キャンドルコンサートin象潟

8月6日、象潟海水浴場で象潟地区地域振興協議会が主催するキャンドルコンサートin象潟が行われました。コロナ禍の影響により4年ぶりの開催となった本イベント。幻想的なキャンドルライトのもと各演者がダンスや歌、演奏などを披露し、訪れた観客を魅了しました。また、演者と観客が一体となる場面もあり、会場は大いに盛り上がりました。



▲潮風香る浜辺で幻想的なコンサート

芭蕉が訪れた最北の地で新たな才能が輝く 第39回奥の細道象潟全国俳句大会

8月5日、道の駅象潟「ねむの丘」で第39回奥の細道象潟全国俳句大会が開催されました。市内小中学生が対象の子どもの部には753句、全国が対象の一般の部には410句の応募があり、各部門で特選が3句選ばれ当日表彰されたほか、一般の部の選者である俳人の西村和子氏が「奥の細道」追体験」と題し講演し、参加者達は俳句への関心を高めました。



▲表彰を受ける子どもの部特選の伊藤さん

ひきこもりや不登校への理解を深める 家族セミナー&個別相談会

7月28日、金浦公民館でひきこもりや不登校に対する理解を深め、支援につなげるための家族セミナー&個別相談会が開催されました。ひきこもり等の相談支援を行うにかほびおらが主催の当セミナーでは、大仙市の支援団体から講師を招いて講演やひきこもり経験者の体験談を聞くことができ、家族や支援者にとって実りある会となりました。



▲当事者の話に熱心に耳を傾ける参加者

笑店が集い通算200回目の開催 おらほのふれあいべんり市 出前商店街

7月21日、エニワンで出前商店街が開かれました。平成22年に始まり今回で通算200回目の開催となった本商店街イベント。当日は天気にも恵まれたこともあり多くの地域住民が訪れ、買い物はもちろん住民や店員との会話を楽しみました。また記念式典では、市川市長をはじめ関係各所の来賓が駆けつけ、200回目の開催を祝いました。



▲200回目の開催を祝いテープカット

本市が初めて実施したイベント e-sportsゲーム交流会@しまのま

8月18日、象潟新産業支援センターしまのままでe-sportsゲーム交流会が行われました。近年地域振興のコンテンツとして注目を浴びているe-sports。会場には市内在住の児童生徒が集まり、自身の好きなタイトルや気になっているゲーム機器などに触れたほか、e-sportsやゲームを通じて交流し新たなコミュニティを形成する姿が見られました。



▲チーム戦で対決。協力し合いながら楽しみました

楽しい催しものが盛りだくさん 夢の祭典in潮風

8月15日、潮風公園で平沢地区地域振興協議会主催の夢の祭典in潮風が4年ぶりに開催されました。平沢地区のお盆を締めくくる本イベントには地区外からも多くの観客が訪れ、露店で購入した美味しい料理を堪能しながらステージで披露される歌や踊り、イベントのフィナーレで打ち上げられた花火を家族や仲間で見守り夏を楽しみました。



▲4年ぶりに開催。多くの人で賑わいました

未来のイノベーターたちが躍動 WROJapan2023公認秋田県中央地区予選会

8月4日、WROJapan2023公認秋田県中央地区予選会が仁賀保中学校を会場に行われました。今年の課題は海洋生物保護、海中インフラ整備など海にまつわるもので、参加者達はチームで協力しロボットを組み立てプログラミングし、海や港に見立てたコースで課題に挑戦。無事課題をクリアした際は歓声を上げ互いの健闘を讃え合っていました。



▲ロボットがプログラム通りに動き歓声を上げる参加者

シュノーケリングで未知の世界を発見! 親子de海中探検

7月30日、赤石浜海水浴場で親子de海中探検が行われました。シュノーケリングをしながら海中探索を行う本イベントには12人が参加。ガイドによる講習が行われた後、早速沖に出た参加者達は心地良い水温の中、海中探検に夢中に。普段見ることがない海の不思議な魅力に触れ、楽しさと学びが交わる素晴らしい体験となりました。



▲魚を目の前に大興奮の子どもたち!